

# 「木の建築」「木のまちづくり」シンポジウム

テーマ

## 今求められる木の建築・木の活動とは

木の建築賞へのいざない

木の建築・活動を巡る議論の場

変動の時代に生きる私たちは、日本の地域環境のみならず地球環境まで、それらの未来を見据えた上で、建築をつくっていかねばならなくなってきました。同時に、さまざまな問題を抱えた地球上の仲間が、どうしたら幸せに生きることができるのか、建築で何が解決できるのか、その実践が問われています。

そんな今、安らかに暮らせる住宅や、幼児・子どもの施設を、気持ちよく活動できる働く空間を、そして高齢者の施設、障害者の施設などなど、それらを、再生可能な森林資源である木材を利用した「木の建築」で実現できる可能性を探りたいと思うのです。「木の建築賞」を通して、共に未来を見つめて行きたいと思います。

「木の建築賞」は、全国を7地区に分け、「いま、求められる木の建築・活動とは」という呼びかけに、森林・木材・建築にかかわる全国の実践者が応募し、その中から、優秀な建築・活動を顕彰するものです。地域の資源を活かした成果を発表するといった活気ある場である「木の建築賞」の、意義や魅力をお伝えしたいと思います。



第15回木の建築賞、公開選考会での全体討論



発表者への会場での投票

セッション名	木の建築賞の活動とこれから—木の建築賞を語る。
セッション内容・スケジュール等	
・木の建築賞の活動を振り返り、歴代の選考委員長による活動への思いとこれからの展望を語る。 ・第15回木の建築大賞受賞者の講演	
司会	：山崎健治（東京会場）
パネリスト	：安藤邦廣（東京会場）
パネリスト	：三澤文子（東京会場）
パネリスト	：泉幸甫（東京会場）
パネリスト	：杉本洋文（東京会場）
パネリスト	：内田文雄（東京会場）
タイムスケジュール	
10：00—10：15	挨拶と木の建築賞の活動内容説明
10：15—10：45	第15回木の建築大賞受賞者による講演（第15回大賞受賞作品のプレゼン等）
10：45—11：20	パネルディスカッション（木の建築賞の活動とこれから）
11：20—11：30	まとめと木の建築賞応募の呼びかけ
11：30—12：00	木のまちづくり部会